

令和4年度（2022年度）入学者用

三重県立高等学校を めざすあなたへ

このリーフレットは、三重県立高等学校をめざすみなさんに、入学者選抜について理解していただくために作成したものです。今後の進路を考える際の参考にしてください。

なお、三重県立高等学校入学者選抜のより詳しい内容については、「三重県のWebページ」(<http://www.pref.mie.lg.jp/common/04/ci400002348.htm>)に掲載します。

三重県教育委員会

県立高等学校ってどんなところ？

- 高等学校には、全日制、定時制、通信制の3つの課程があります。

全日制課程

中学校等と同じように昼間の時間帯に授業を行う課程です。

定時制課程

夜間その他特別な時間帯に授業を行う課程です。昼間部も3校に設置されています。

通信制課程

自宅で教科書や学習書を使って勉強し、レポートを提出することや、学校でのスクーリング（面接指導）に月1～2回程度出席することにより学習する課程です。

- 学科には、大きく分けると、普通科、専門学科、総合学科があります。

普通科

学習の中心が普通教科に置かれています。中学校等で学習したことを基礎にして、さらに幅広い一般的な教養を身につけることをねらいとしています。

専門学科

それぞれの学科に関する専門的な知識・技術を身につけることをねらいとしています。

職業学科	農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉
その他の学科	理数、体育、英語、国際、応用デザイン

総合学科

普通科・専門学科の両方の性格を持つ学科です。必修科目以外は、自分の進路希望や興味・関心などに基づいて、科目を選択して学ぶことができます。

高等学校、学科を選ぶときのポイント

1. 自分の能力や適性、興味や関心などをふまえて自分自身の可能性について考える。
2. 将来、自分がどのような職業につきたいか、どのような職業についたらよいかを考える。
3. 高等学校で何を学びたいかを考える。
4. 自分の希望する学校や学科の特色、学習内容を調べる。

令和4年度入学者選抜の日程（予定）

※令和3年7月に正式に発表されます。

前期選抜等入学願書受付



前期選抜等 2月2日・3日

前期選抜・特別選抜・
連携型中高一貫教育に係る選抜・
スポーツ特別枠選抜等があります。



前期選抜等合格内定 2月14日



注意！

合格内定となった場合は、後期選抜に志願できません。

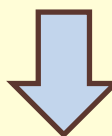
後期選抜入学願書受付



後期選抜 3月9日



合格者発表 3月17日



入学定員に満たなかった学校、学科・コースについて再募集があります。

再募集

3月23日
(発表3月25日)

通信制課程の再募集は、
4月に実施します。



追加募集
(夜間定時制のみ)

3月29日
(発表3月30日)

前期選抜

実施を希望する高等学校が、事前に公表する「学校の特色」、「選抜において重視する要件」に基づき、独自の選抜を行います。

募集枠

各高等学校が学科・コースの特色等をふまえて定めます。

(原則として、普通科は入学定員の30%以内、普通科の中に設置されているコース、専門学科、総合学科等は50%以内です。)

選抜資料

自己推薦書

調査書

検査内容

面接または「自己表現」、作文または小論文、実技検査、学力検査等の中から、各高等学校が自校の特色に合わせて指定した検査を実施します。

各高等学校が指定

面接または「自己表現」

実技検査

作文または小論文

学力検査

選抜方法

選抜資料と各高等学校が実施する検査の結果を総合し、各高等学校が合格内定者を決定します。

前期選抜を受検する際の注意点

- 前期選抜等に出願する際には、「入学確約書」の提出が必要です。
- 前期選抜等で合格内定者となった場合、合格が内定した学校に入学することになるため、後期選抜へは出願できません。
- 前期選抜のみ、または後期選抜のみで、入学定員のすべてを募集する高等学校、学科・コースがあります。

後期選抜

後期選抜の募集枠を設定する高等学校が、共通の学力検査及び選抜方法により実施します。

(一部の学校では面接等を実施します。)

募集枠

入学定員から前期選抜等の合格内定者数を減じた数を募集定員とします。

選抜資料

調査書

検査内容

国語、数学、社会、外国語（英語）、理科の学力検査を実施します。

学力検査

国語

数学

社会

外国語（英語）

理科

+

学校によっては、面接等を実施します。

面接または「自己表現」

実技検査

作文または小論文

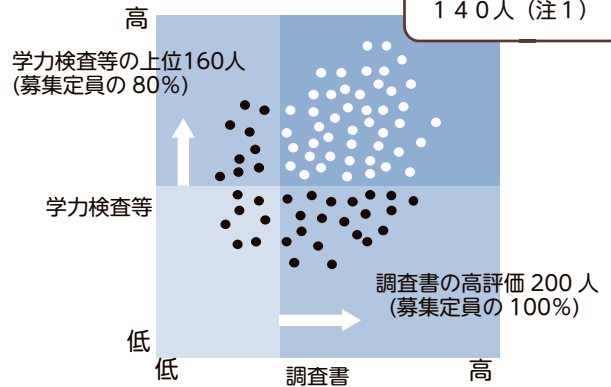
選抜方法

県教育委員会の定める選抜方法により、各高等学校が合格者を決定します。

後期選抜の選抜方法

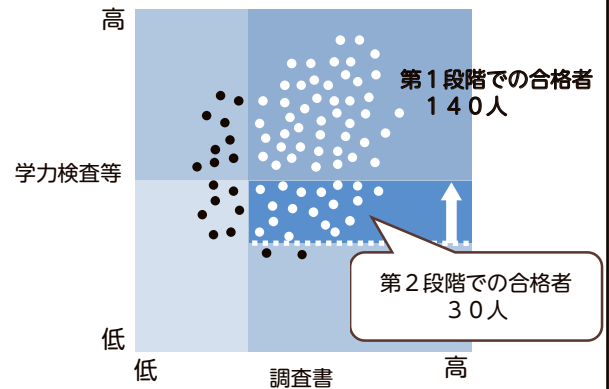
募集定員200人に250人が志願した場合の選抜方法をイメージ化しました。

第1段階



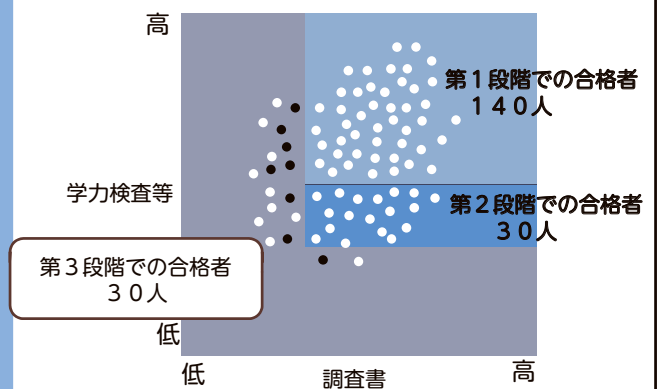
- ① 調査書により募集定員のおよそ100% (注2) に当たる人数の者を選ぶ。
- ② 学力検査等により募集定員のおよそ80%に当たる者を高点者から順次選ぶ。
- ③ ①、②の両方に当てはまる者を合格者とする。

第2段階



残りの募集定員の2分の1に相当する人数を、第1段階で調査書により選ばれた者の中から、学力検査等の高点者から順次選び、合格者とする。

第3段階



各高等学校が示す「特に重視する選抜資料等」をふまえ、残りの合格者を決定する。

- (注1) 第1段階の合格者を140人とした場合を表している。
(注2) 調査書により選ぶ人数を、募集人数のおよそ110%又は120%にあらかじめ設定する高等学校、学科・コースがある。

よくある質問

Q 1 各高等学校がどのような検査をするかは、いつわかりますか？

A 1 各高等学校の入学定員や検査内容は、7月中旬に公表する予定です。

Q 2 前期選抜等の出願時に「入学確約書」を提出するのはなぜですか？

A 2 前期選抜等は、合格者として内定した場合に間違いなく入学することを約束して受検していただく選抜だからです。

Q 3 スポーツ特別枠選抜はどのような選抜ですか？

A 3 県が指定する強化指定運動部がある高等学校が実施します。昨年度は15校42競技で実施しました。実施する学校や検査内容などは、7月中旬に公表する予定です。

Q 4 後期選抜の「特に重視する選抜資料等」とはどのようなものですか？

A 4 「特に重視する選抜資料等」とは、各高等学校が選抜方法の第3段階において、選抜資料等の中で、学力検査の結果を重視するか、調査書の内容を重視のかなどを事前に明示したものです。7月中旬に公表する予定です。

Q 5 「海外帰国生徒・外国人生徒等に係る特別枠入学者選抜」の応募資格を証明する書類とはどのようなものですか？

A 5 海外帰国生徒等は海外生活を証明する書類（海外在留証明書等）、外国人生徒等は外国籍を有することを証明する書類（在留カード等）及び小学校入学後から令和4年4月1日までの在日期間が6年以内であることを証明する書類（外国の学校の在籍証明書等）です。

Q 6 三重県立高等学校のことを知りたいのですが、どうすればよいですか？

A 6 Webページ「三重県学校ネットワーク」を御覧いただくと、各高等学校の概要を知ることができます。また、各高等学校では、休日や夏休みなどを利用して、高校生活入門講座を実施しています。校舎を見学したり、高等学校の学習を体験したりすることができますので、中学校の先生に相談してください。

お問い合わせ先

三重県教育委員会事務局

高校教育課 キャリア教育班

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

Tel : 059-224-2913 Fax : 059-224-3023